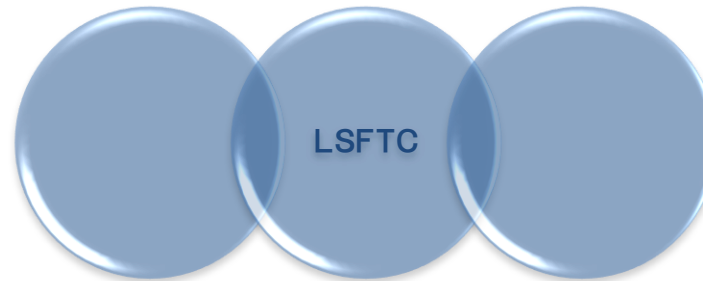

(参考例)

ボイラー関連コスト削減プランご提案書

御中



貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度は、弊社製品、水質改善機器「LSFTC」ご提案の場を頂きまして誠に有り難うございます。

ご提案させて頂きます弊社開発の**“『清缶剤』及び『脱酸装置』が不要になる”「LSFTC（LSフランジタイプクリーナー）」**は新聞・雑誌等で紹介された通り、画期的なコストダウン装置（実用新案特許 取得済）です。ボイラーを使用している御社に於かれましても、そのランニングコストの内、「清缶剤」の費用割合が大きく占めているのではないかと思います。その「清缶剤」が不要になるという画期的な機器です。

【本装置の設置効果】

- **設置した日から清缶剤・薬剤（スケール除去剤を除く）・脱酸装置の設置が不要になります。**

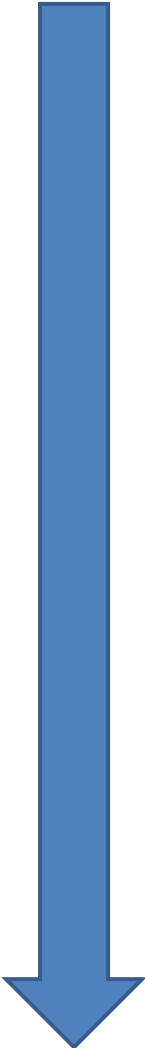
【その他の期待される効果】（効果を保証するものではありません）

- 清缶剤等投入機器及び脱酸装置の場所・人件費が不要になります。
 - 水中溶存酸素によるボイラ壁面の発錆を抑制します。
 - 導入初期（2～6ヶ月）はスケール等の剥離増量のためブロー回数を多くしますが、その後は電気伝導率が安定するため、ブロー回数が減り、水道料及び燃料費や電気使用料が低減します。
 - 設置数ヶ月後以降から、ボイラ内壁スケールの剥離が始まり、熱伝導率（熱効率）がアップします。
 - 清缶剤を使用しないため、排水処理作業の手間が省けます。
 - 清缶剤を使用しないため、担当者の健康管理や排水の環境汚染の心配がなくなります。
- ◆ **本装置は、ボイラの経年（8年以上使用）における金属疲労や耐久性を保証するものではありません。**
 - ◆ **硬度成分除去目的の軟水装置等は、これまで通り使用して下さい。（本機は軟水化目的の機器ではありません）**
 - ◆ **本機と清缶剤を同時に使用することは、絶対にしないで下さい。**

これらの効果を確認するために、9年前より試験設置を行ない、設置方法や効果測定（公的指定機関の水質試験結果）等を実施。その結果、予想以上の効果数値を得ることが出来ました。
設置後、清缶剤を不使用。ボイラー内壁面はスケール(カルシウム・マグネシウム・シリカ等)の付着はなく、黒錆化が進行。

本機器の設置により、清缶剤をはじめとするボイラー関連薬剤のコストダウンは勿論、関連経費の節減で、周辺コストを大幅にダウンすることが可能になりました。（本機器の概要は別冊解説書参考）
そして有機JAS製法の規格に合致するとともに、ボイラー担当者の健康面への心配がなくなります。

以下、本機器導入のスケジュール及び概要を解説致します。何卒宜しくお願い申し上げます。

- 
1. ヒアリングシートを記入の上、ラコス(株)へ送信
 2. 提案書提出
 3. 概算見積書提出
 4. 採用決定
 5. 本体注文書
 6. 現場調査
 7. 設置工事及び水質検査費用見積
 8. 設置工事発注
 9. 本体・付属品製造（2週間）
 10. 納品・設置工事（清缶剤の補給及び脱酸装置使用中止）
 11. 完了後、請求書発行（設置月末締翌月末日支払）
 12. 設置12カ月目：メンテナンス（管体及び濾材洗浄、濾材補充）
 13. 以降、1年毎にメンテナンス業務

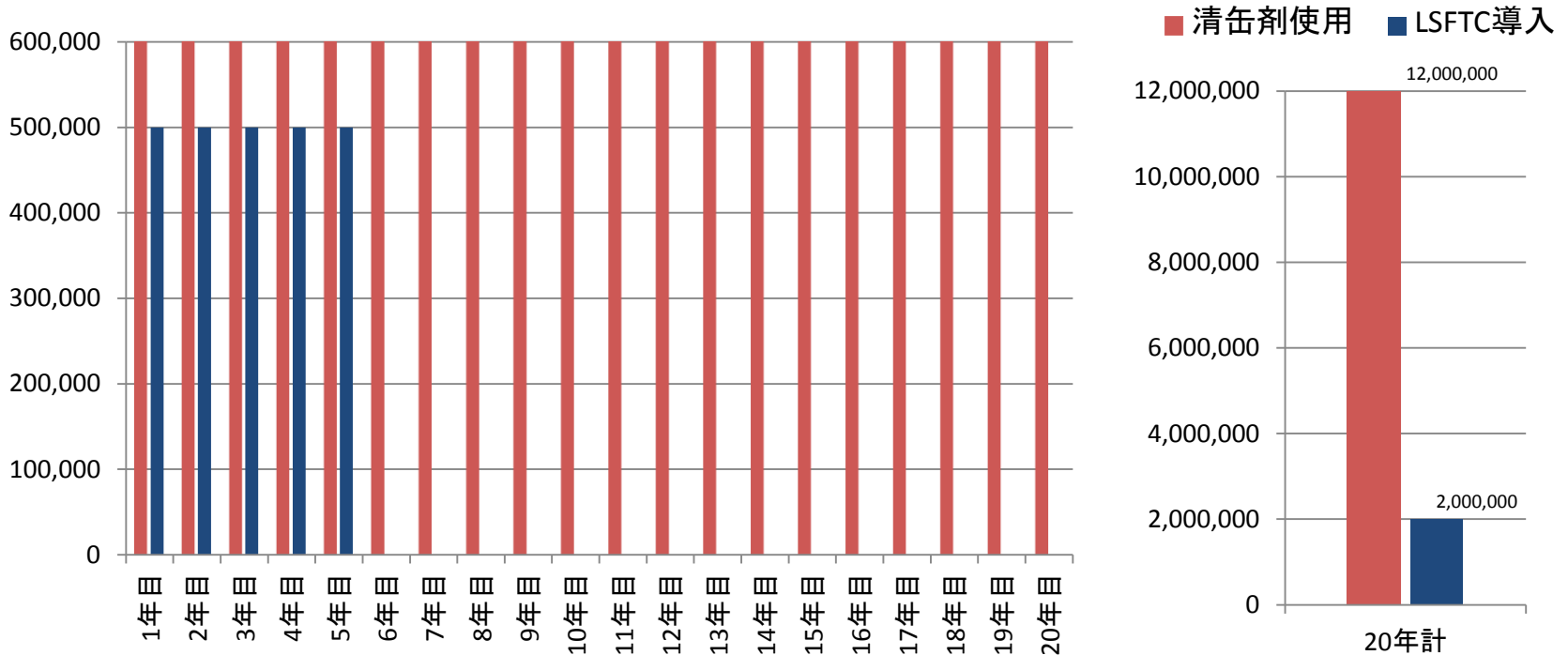
（詳細日程は次頁参照）

2. 実施項目日程表

「LSFTC」

実施項目	日 程	1ヶ月目		2ヶ月目	
(1) ヒアリングシート記入	◆				
(2) 提案書提出		◆			
(3) 概算見積書提出		◆			
(4) 採用決定			◆		
(5) 本体注文書			◆		
(6) 現場調査				◆	
(7) 設置工事及び水質検査費用見積				◆	
(8) 設置工事発注				◆	
(9) 本体・付属品製造(2週間)					◆
(10) 納品・設置工事※① (清缶剤の補給及び脱酸装置使用中止)					◆
(11) 完了後請求書(設置月末締翌月末日支払)発行					◆
(12) 設置12カ月目 メンテナンス※② (管体及び濾材洗浄・濾材補充)					
(13) 以降、1年毎にメンテナンス※③					
<<所要時間>> ※①～③: 6～8時間					

3. 御社の2トン貫流ボイラ: 1台の清缶剤使用(現状)とLSFTC-80T×1基を導入した場合の20年間の経費削減効果比較表(例えば5年リースの場合)



《経費削減効果解説》

＜現 状＞ 2トン貫流ボイラー：1台

ボイラー1台に対して、清缶剤を毎月5万円（年間60万円）を使用しています。例えば本機器リース期間の5年間では、清缶剤の累計費用は、300万円になります。⇒①



※御注意:金額は参考例です。現場の状態・配管材質等により金額は変わります。

＜LSFTC-80T（価格 オープン価格/税別）を導入し、例えば5年のリースを組んだ場合＞（※ボイラー1台に対応する）
 本体価格及び附属設備・設置費用等概算で、 万円（税別）になります。⇒② 明細は7頁参照。（決済方法は現金払も可）

これら本装置の費用は、毎年支払っていた清缶剤費用（年間 万円）よりも少ない 円で充当できる金額になります。
 さらに導入効果（経費削減効果）は、例えば20年間で見ると①×4（= 万円）－②（ 万円）＝ 万円となります。
 設置以降の経費は年1回のメンテナンス費：約 万円/補充濾材： 円/水質検査： 万円、だけとなります。

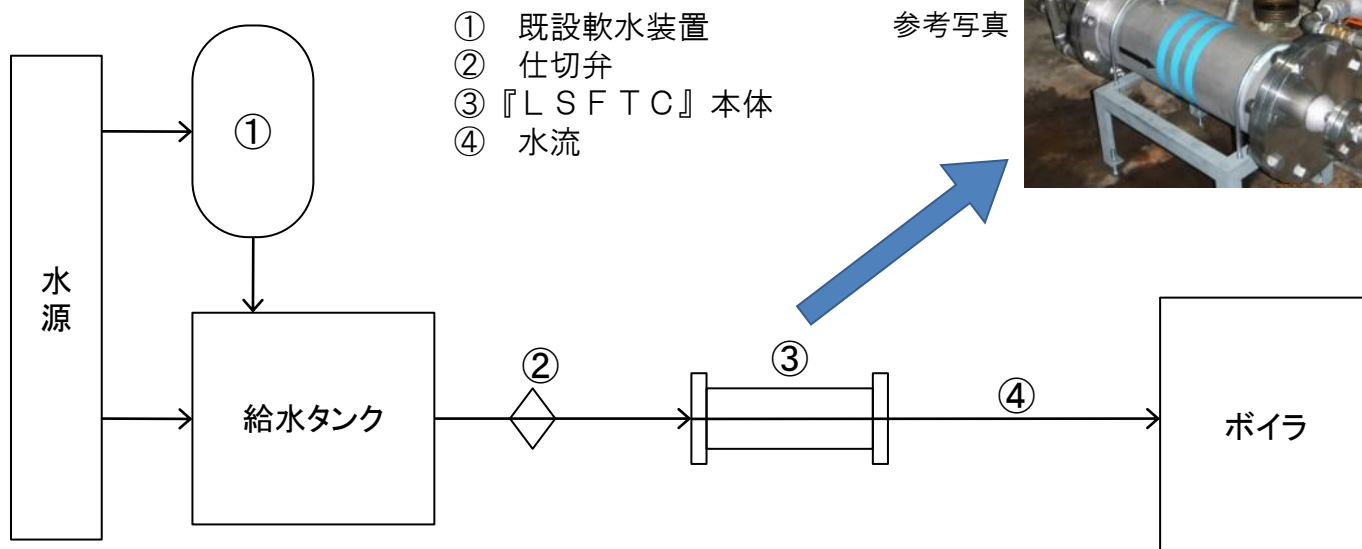
4. 参考設置フローシート

「LSFTC」

『LSFTC』シリーズ

型 式	サイズ(mm)	価格(円/税別)
(1) LSFTC- 20T	140×267	オープン価格
(2) LSFTC- 40T	180×870	〃
(3) LSFTC- 50T	200×870	〃
(4) LSFTC- 65T	265×870	〃
(5) LSFTC- 80T	320×870	〃
(6) LSFTC-100T	385×870	〃
(7) LSFTC-125T	430×870	〃

《参考フローシート》



5. 御見積書

「LSFTC」

御中

2018年 月 日

毎々格別のお引き立てに預かり厚く御礼申し上げます。
 今般、下記の通りお見積申し上げますので何卒ご用命賜ります様お願い申し上げます。

ラコス株式会社
 東京都港区虎ノ門5-13-1
 虎ノ門40MTビル2階
 Tel.03-5473-0335 Fax03-5473-0563

納 入 場 所: 貴社指定場所
 お 支 払 い 条 件: 納品月末×切翌月末日、現金払
 見 積 有 効 期 限: 見積提出後30日以内

商品名	数量	単位	単価	金額(円)	備考
水質改善機器「LSFTC-80T」(接続配管口径 A)	1	基	オープン価格	オープン価格	本体一式
エア-抜き・水抜き	1	式	10,000	10,000	
荷造・梱包運送費	1	式	10,000	10,000	
設置費用	1	式	250,000	250,000	概算
現地調査費	1	式	100,000	100,000	
配管備品・資材一式	1	式	100,000	100,000	概算
水質検査費用(8項目一式)	5	回	30,000	150,000	詳細:下記備考欄参照
小計					
消費税					
合計					

<備考> (1)設置費用は概算です。配管は炭素鋼管(黒)。これらの材質をSUSに指定する場合は、別途御見積とします。
 (2)水質検査費用 (8項目一式:一回¥30,000) ⇒5回¥150,000
 ①設置前・軟水器通過後、②設置前・ボイラ缶水、③設置1ヶ月後ボイラ缶水、
 ④設置2ヶ月後ボイラ缶水、⑤設置3ヶ月後ボイラ缶水
 (3)ヒアリングシート誤記入による完成品の修正は、実費負担となります。
 (4)停電日・水道給水停止日には、設置工事はできません。

会社概要

■会社名	ラコス株式会社
■本社所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 虎ノ門40MTビル 別館2階
■TEL・FAX	TEL:03-5473-0335 / FAX:03-5473-0563
■設立	平成10年 6月 10日
■資本金	2,500万円
■代表者名	代表取締役 山岡 元春
■公的機関の認定	東京都創造的事業活動促進法 認定 認定番号11 労経計計創第1823号
■実用新案登録	登録第3160973号 水質改善装置(※清缶剤不要装置「LSFTC」)
■加盟団体	社団法人 日本ボイラ協会東京支部会員